


KRONOS システム・アップデートとリストア

システム・アップデート

1. システム・ファイルのダウンロード

最新のシステム・ファイルは、コルグ・ホームページ（<http://www.korg.com/kronos>）からコンピューターにダウンロードすることができます。詳しい手順については、コルグ・ホームページをご確認ください。

2. システムのアップデート

 システムのアップデートを始める前に、重要なデータは外部 USB 記憶メディアにバックアップしてください。

1. コンピューターで、システム・アップデート・データをダウンロードします。


最新のシステム・ソフトウェアは www.korg.com/kronos でダウンロードすることができます。


2. ダウンロードした .zip フォーマットの圧縮ファイルを解凍します。

解凍するとフォルダー（ここではメイン・フォルダーと呼びます）が作られます。メイン・フォルダーの中には、アップデートに必要な各種ファイル、サブ・フォルダーが含まれます。

Note: アップデートに必要な追加情報がある場合は、その説明書が含まれる場合があります。

3. メイン・フォルダーをオープンします。
4. メイン・フォルダーの中の、ファイル、サブ・フォルダーを、FAT32 フォーマットに対応した USB ストレージ・デバイス（フラッシュ・ドライブ、ハードディスク等）のルート階層にコピーします。


 必ずメイン・フォルダーの中のファイル、サブ・フォルダーを、ルート階層にコピーしてください。メイン・フォルダーをまるごとルート階層にコピーしても正しくアップ・デートは実行されません。


 USB ストレージ・デバイスは、FAT32 フォーマットに対応します。Windows NTFS フォーマットや、Mac OS X HFS+ フォーマット等、その他のフォーマットには対応しません。USB フラッシュ・ドライブの多くは、初期設定で FAT32 フォーマットが使用されています。

5. KRONOS に USB デバイスが接続されている場合は、すべて取り外します。
6. グローバル・モード Global P0 - Basic Setup ページに入ります。
7. ページ・メニューから “Update System Software” を選択します。
8. 手順 4 でコピーした USB ストレージ・デバイスを KRONOS に接続します。

9. OK ボタンを押してアップデートを開始します。

10. 画面に表示される指示に従って作業を続けます。

 システムのアップデート中は、USB ストレージ・デバイスを抜かないでください。

 システムのアップデート中は、本体のスイッチ類に触れないでください。また絶対に本機の電源をオフにしないでください。システムのロード中に電源がオフになるなどの不慮の事故が発生した場合、本機が正常に動作しなくなる可能性があります。この場合はコルグお客様相談窓口にご相談ください。

11. アップデートが完了しましたら、画面に表示される指示に従って KRONOS を再起動します。

12. KRONOS の電源を切り、USB ストレージ・デバイスを抜いてください。

13. 10 秒待ってから再び電源を入れます。

オープニング画面にシステム・バージョン・ナンバーが表示されますので、正しいバージョン・ナンバーであるかを確認してください。バージョン・ナンバーは、Global P0 - Basic Setup ページ - System でも確認できます。

システムおよびファクトリー・サウンドの復旧

何らかの原因でKRONOSが正常に起動しない等の問題が起きたときは、付属アクセサリー・ディスクを使って、工場出荷時の設定に戻してください。

Note: 市販の外付け USB DVD ドライブをご用意ください。

実行する前に大切なデータはバックアップしてください。

アクセサリー・ディスクで選択するすべての機能では、インターナル・メモリーの全データ（プログラム、コンビネーション、ドラムキット、ウェーブ・シーケンス、セット・リスト、グローバル・セッティング、ユーザー・ドラムトラック・パターンなど）を消去します。インターナル・メモリーのデータを残す場合は、事前にSave All、Save .PCGで外部USB記憶メディアにセーブしてください。

また一部の機能では、インターナル・ディスク上のFACTORYディレクトリを上書きしたり、インターナル・ディスク上のデータを全て消去します。FACTORYディレクトリ内のデータ、インターナル・ディスク上のデータを残しておく場合は、必ず、事前にデータを外部USB記憶メディアにコピーしてください。

詳細は、各操作の説明を参照してください。

アクセサリー・ディスクの内容

Accessory Disk 1/2

リストア機能用データのみを含みます。

Accessory Disk 2/2

リストア機能用データおよび以下のデータ、ファイルを含みます。

- **FACTORY ディレクトリ**
PRELOAD.PCG
PRELOAD.KSC
PRELOAD.KGE
Program, Combination, Drum Kit, Wave Sequence, Set List, Global Setting のプリロード・データのバックアップです。リストア操作による factory sound data の復旧で使用される他、Disk モードでアクセサリー・ディスクから直接データをロードすることができます。
- **licensesディレクトリ**
コルグKRONOS ソフトウェア・ライセンス（英文、和文）
- **srcディレクトリ**
GPL/LGPL ライセンス（英文）およびそれぞれのソース・コード
- **manualsディレクトリ**
KRONOS取扱説明書（オペレーション・ガイド、パラメーター・ガイド）、Voice Name ListなどのPDF
- **MIDIインプリメンテーション**
- **カタログ**
- **Macディレクトリ**
KRONOSエクスターナル・セットアップ、KORG USB-MIDI Driver installer、ソフトウェア使用許諾契約
- **Windowsディレクトリ**
KRONOSエクスターナル・セットアップ、KORG USB-MIDI Driver installer、ソフトウェア使用許諾契約

Note: FACTORYディレクトリ内ファイルのみKRONOSで読み込むことができます。その他のディレクトリ内のファイルは、コンピュータ上でのみ読むことが可能です。

リストア機能

リストア機能により、システム、ファクトリー・サウンドを復旧したり、インターナル・メモリーを初期化することが可能です。

インターナル・ディスクのデータについて

1. Format and Full Install

実行した場合、インターナル・ディスクはフォーマットされます。フォーマット後、システム、ファクトリー・サウンドを復旧します。インターナル・ディスク上の全てのデータは消去されます。また、システムを復帰するためには、再オーソライズ操作が必要になる場合があります。通常、この操作が必要となることはありません。実行しないように注意してください。

2. Full Install

3. Install Factory Sounds

実行した場合、インターナル・ディスク上のFACTORYディレクトリ以外のデータは保持されます。FACTORYディレクトリは上書きされます。

4. Initialize Memory


実行した場合、インターナル・ディスク上の全てのデータは保持されます。

手順

1. USB DVDドライブ（市販）をUSB A端子に接続します。それ以外のすべての外部USB機器を本機からはずしてください。

 外部 USB 機器がリストア操作に影響を与える場合があります。

2. 「Accessory Disc 1」をUSB DVDドライブに挿入します。
3. KRONOSの電源をオフにしてください。そして約10秒後に再度電源をオンにしてください。

 電源を再度入れるときは、約10秒経過した後にしてください。

4. ダイアログが表示されます。ダイアログの以下の項目から1つを選びます。
選択するには[▲]、[▼]スイッチ、[VALUE]ダイヤル、テン・キーを使用します。


1. Format and Full Install
2. Full Install
3. Install Factory Sounds
4. Initialize Memory

5. 選択した項目を実行するときは、[ENTER]スイッチを押します。（リストア操作を中止するときは、[EXIT]スイッチを押します。）

“Are you sure?”と表示されます。リストアの操作を継続する場合は、再度[ENTER]スイッチを押します。（リストア操作を中止するときは、[EXIT]スイッチを押します。）

6. リストア・プログラムが起動します。画面のメッセージに従って、操作をしてください。
手順4で選択したオプションによっては次のディスクを挿入することを求められます。ディスクが要求されるたびに適切なディスクを挿入して、[ENTER]スイッチを押します。

ある程度時間がかかる場合があります。

 リストア実行中は、リストア操作で使用する[ENTER]、[EXIT]以外の本体のスイッチ類には触れないでください。また絶対に本機の電源をオフにしないでください。

7. すべてのインストールが完了すると、以下のメッセージが表示されます。

ディスクを取り出して、電源を一旦オフにしてください。

Installation Completed!

Please remove installation media and power down the system.

エラー発生時には以下のメッセージが表示されます。手順 3. から再度やり直してください。

Disk format failed, cannot install.

Cannot verify disk format, install fails.


Installer Fails: some install files could not be found.


Cannot mount target from this DVD, install fails.

Install medium mount error

1. Format and Full Install

インターナル・ディスクを一旦フォーマットした後に、「2. Full Install」を実行します。インターナル・ディスク上の全てのデータは消去されます。

 通常、この操作が必要となることはありません。実行しないように注意してください。ただし、インターナル・ディスクが何らかの原因で、「2. Full Install」でも復旧できないような、完全に異常な状態になってしまった場合に、実行することでインターナル・ディスクを初期状態に戻すことができます。

 この操作の後に、再オーソライズが必要になる場合があります。この場合、電源オン時に以下のメッセージが表示されます。

"Re-authorization required"

以下の再オーソライズ(Re-authorizing)の手続きで再オーソライズに必要なデータを取得して、再オーソライズを実行してください。再オーソライズが完了するまでKRONOSをご使用になることはできません。

2. Full Install

何らかの原因でKRONOSが正常に起動しない等の問題が起きたときは、まずこの項目を試してください。以下を実行します。

- システム・ソフトウェアを復帰します。
- 各種プリセット・データ、およびインターナル・メモリー上のプリロード・サウンド・データ（プログラム、コンビネーション、ドラムキット、ウェーブ・シーケンス、グローバル・セッティング）を、工場出荷時の状態に戻します。
- インターナル・ディスク内の[FACTORY] ディレクトリを工場出荷時の状態に戻します。

3. Install Factory Sounds

以下を実行します。

- インターナル・メモリー上のプリロード・サウンド・データ（プログラム、コンビネーション、ドラムキット、ウェーブ・シーケンス、セット・リスト、グローバル・セッティング）を、工場出荷時の状態に戻します。
- インターナル・ディスク内の[FACTORY] ディレクトリを工場出荷時の状態に戻します。

4. Initialize Memory

インターナル・メモリー（プログラム、コンビネーション、ドラムキット、ウェーブ・シーケンス、セット・リスト、グローバル・セッティング）を初期化します。（プリロード・サウンド・データはロードしません。）

再オーソライズ (Re-authorizing)

KRONOSでは内部デジタル・データ権利保護を目的としたシステムを導入しています。システムを復帰するためには、上記、操作によりフォーマットされたインターナル・ディスクに対して、再オーソライズが必要となる場合があります。

- 「1. Format and Full Install」を実行後、電源をオフにします。
- 約 10 秒後に再度電源をオンにします。
ディスプレイに「Public ID」が表示されます。

この「Public ID」は、KRONOS1 台ごとに設定されている固有な ID です。システムを復帰させるために必要かつ重要な ID です。16 文字で、0～9 の数字と a～f のアルファベットを組み合わせたものです。

- 「Public ID」を、正確に書きとめてください。
- 電源をオフにします。
再オーソライズが完了するまで KRONOS をご使用になることはできません。
- 「コルグお客様相談窓口」へ下記の必要事項をお知らせください。
 - お名前
 - 製品名とシリアル・ナンバー
 - ご依頼内容：再オーソライズ
 - Public ID (手順 3. で書きとめた「Public ID」)

または、

//www.korg.com/kronos/

にアクセスして、画面の指示に従いユーザー登録、再オーソライズ (Re-authorizing) の手続きを行ってください。

- 弊社から、再オーソライズに必要なデータと詳しい操作方法等の情報をお客様にお送りいたします。

再オーソライズが完了すると、システムは復帰します。